

## 経費支弁計画書

志願者氏名：

国籍：

Name of Applicant

Nationality

生年月日：

年

月

日

Date of Birth

Year

Month

Day

静岡県立大学大学院に入学した場合の経費支弁方法について、

- ・出願者本人が経費支弁者となる場合は① を記入してください。
- ・出願者本人と経費支弁者が異なる場合は②

### ①出願者本人が経費支弁者となる場合

本学入学後の学費および生活費の経費支弁方法を教えてください。(該当する□に✓)

#### (1)学費 Tuition Fee

本人の個人貯蓄  政府または財団等からの奨学金

本人のアルバイト収入  その他の収入 ( )

#### (2)生活費 Living Expense

本人の個人貯蓄  政府または財団等からの奨学金

本人のアルバイト収入  その他の収入 ( )

静岡県立大学大学院に入学した場合、上記のとおり経費支弁することを証明します。

住所：

Address：

電話番号：

氏名：

Telephone No.

Name

※上記は経費支弁者となる受験者本人が記載してください

※経費支弁計画の内容は、入学試験の選考や授業料免除の審査には影響しません。

## ②出願者本人と経費支弁者が異なる場合

(1)経費支弁の理由及び引き受け経緯 Reason for defraying his/her expenses

(2)経費支弁内容 Content of Financial Guarantee

私、\_\_\_\_\_ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを証明します。

また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

I (the defrayer), \_\_\_\_\_, hereby, agree to defray the costs of the above person during his/her stay in Japan. In order to prove that I have defrayed his/her living expenses, I also agree to provide documents, such as copies of proof of telegraphic transfer or of his/her bank account book, when he/she applies for an extension of period of stay.

(ア) 学 費 Tuition Fee :半年ごと Biannual・年間 Annual \_\_\_\_\_円 JPY

(イ) 生活費 Living Expense : 月額 Monthly \_\_\_\_\_円 JPY

(ウ) 支弁方法 (送金・振込み等支弁方法を具体的に書いてください。)

Method of payment (Please explain in detail, e.g. bank transfer, money order, etc.)

経費支弁者 Defrayer

住所 :

Address :

電話番号 :

Telephone No.

氏名 :

Name

学生との関係 :

Relationship with applicant

※②は、経費支弁者本人が記入してください。